



ひとり暮らしふれあい年越会

12月5日、本町多目的交流センターで開かれた年越会では、こども園の年長組32名がお年寄りのために、歌やよさこいなどを力強く披露し、大きな拍手が送られていました。



申し上げます

新冠町長 鳴海修司



新年あけましておめでとございます。
皆さまにおかれましては、輝かしい新年をお迎
えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は
町政への温かいご支援とご協力を賜り厚く御礼申
し上げます。

昨年を振り返りますと、全国各地では自然災害に
より大きく被害を受けた1年となりました。幸い当
町には大きな被害はありませんでしたが、地震・豪
雨・台風により、多くの人命・財産が失われたと共に、
今なお、避難生活を余儀なくされている方々も多く、
一日も早い復旧、復興を願っているところです。

さて、私の任期の折り返し点となった昨年は、懸
案であった光回線整備事業の実用化に向けたいよいよ
事業が進み、現在、令和2年度の事業提供開始に向
け、第一期工事を実施しているところであります。

2ヶ年での実施となりますので、今しばらくお時
間はいただきますが、高速通信網の整備により、産
業振興、通信網の格差是正はもとより、防災対策、
定住・移住促進に活かして参りたいと思います。

また、日高道の延伸に伴うホロシリ乗馬クラブの
移転改築につきましましては、北海道開発局による土
砂搬出の遅れなどから工事も遅れ気味ではあります
が、令和2年度中の営業開始を目標に関係各位と連
携しながら取り進めているところです。

加えて、向こう10年を見据えた町の指針となる、
第6次新冠町総合計画につきましては、豊かな新冠
町を造る計画委員会の委員各位のご尽力により、策



謹んで新春の招慶びを

定作業も順調に進んでおります。

さらに、基幹産業であります一次産業でござい
ますが、基幹作物のピーマンは生産戸数が増えたこと
もあり、作付面積、反収とも前年を上回り、販売額
は8億4千万円となり、また、軽種馬生産におきま
しては、(有)コスモヴェューファームが生産したウイン
ブライト号が香港GIレースで春秋連覇、(有)隆栄牧
場が生産したフィアースインパクト号がオーストラ
リアで開催された秋のGIレースで2連勝を飾ると
いう快挙を成し遂げられ、町内生産馬もグロバル
な舞台でその実力が発揮される年となるなど、明る
い話題となったほか、日高軽種馬農協が主催する北
海道市場におきまして、活発な取り引きが展開され、
町内生産馬は平均売却額、売却率とも前年を上回り、
売却額は20億円に迫る19億9千万円となり、農業で
は明るい話題もありました。

J R日高線につきましては、ようやく日高町村会
としての方針が決定し、今後、各町がJRとの個別
協議に入る段階となりましたので、町外への通学、
通院などの対応課題を中心に協議を進め、町民の皆
さまにとってより良い交通体系が確保されるよう取
り組んで参ります。

本年も私が目指す「思いやりと笑顔のあふれる新
冠」の実現のため、「町民の声が生かされる町政」、「分
かりやすく公平・公正な町政」、「町民と行政との協
働のまちづくり」を常に念頭に置きながら職員一丸
となって、全力で町政を推進して参ります。

結びになりますが、皆さまにとりまして幸多き年
となりますよう心からご祈念を申し上げ、年頭のご
挨拶とさせていただきます。

より良い生き方を考える続ける道徳教育

新冠中学校公開研究会



10月31日、新冠中学校で、北海道道徳教育推進校公開研究会が開かれ、全道から教育関係者83名が参加しました。研究会では、各クラスで公開授業が行われた後、北海道教育大学教職大学院の水上教授による「道徳の授業づくりをどうしたらよいか」内容項目分析と教材研究に着目して」の演題で「これからの授業づくり」に求められること」などについて話されました。

町民が安心して生活ができるよう

地域見守り見回り活動の協定締結



11月1日、役場会議室で、地域見守り見回り活動事業の新規事業所における協定締結式が行われました。この事業は、見回り活動を通して、高齢者などが安心して生活できるようにと、町が地域住民や事業所と協力して取り組んでいるもので、この日は、新たにケイセイマサキ建設(株)、トド岩高原銀河農場物語(有)と協定を結び、町内の登録事業所は25社となりました。

『新冠町健康まつり』

健康であり続けるための知識深める

11月10日、レ・コード館で、病気などの予防意識の高揚を目的とした『新冠町健康まつり』が開かれ、町民など約240名が来場しました。この日は、レ・コード館の各会場で、健康に関するさまざまなコーナーが設けられ、若返りの効果が期待できる「チベットの体操体験会」、食品のロスを減らす工夫などを紹介する「食品ロス削減セミナー」、保健師・栄養士などによる健康チェックなどが行われ、多くの来場者が健康への意識を深めていました。まつりの最後には、名寄市立大学播本教授を招き『地域づくり講演会』が開催され、参加者は「これからの地域づくりに大切なこと」などを学びました。



その1

題

あれこれ

節婦漁港 de チカ釣り体験!

釣ったチカを天ぷらでおいしく



11月2日、節婦漁港で町青年団体協議会(稚名正人会長)主催による『節婦漁港 de チカ釣り体験!』が開かれ、11名の親子らが参加しました。参加者は、慣れない釣りに苦戦しながらも、徐々にコツをつかみ、次々とチカを釣り上げました。最後には、釣ったチカを天ぷらにして、豚汁と一緒においしくいただきました。

海外GI・2連勝!!

ファイアースインパクト号



11月2日、オーストラリアフレミントン競馬場で行われた、GI・カンタラス(芝1600m)で、字高江の(有)隆栄牧場で生産されたファイアースインパクト号が先月のトゥーラックHに続き、GI・2連勝を飾りました。ファイアースインパクト号は、道中後方からレースを運んだ、最後の直線でスパートをかけ強豪馬がそろろう中、激戦を制しました。

感動をありがとう!!

マヤノトップガンお別れ会



11月8日、優勝スタリオンステーションで、11月3日に体調を崩し、27歳で息を引き取った、マヤノトップガンのお別れ会が開かれました。

マヤノトップガンは、字東泊津の川上牧場生産馬で平成7年の有馬記念などを制し、同年のJRA年度代表馬と最優秀3歳牡馬にも輝いた歴史に残る名馬で、お別れ会では、関係者らが集まり、同馬へ別れを告げていました。

5Gの実用化を目指し

世界初5G実証実験成功!!



11月13日、日高軽種馬共同育成公社で、競走馬の様子を高速大容量の通信規格5Gを活用し、超高精細な8K映像でライブ中継する実証実験が行われました。

試験では、8Kカメラと5G端末を搭載したドローンで牧場内のコースを走る馬の撮影などが行われ、世界初となる8K超高精細映像のリアルタイム伝送に成功し、今後の軽種馬産業の新たな可能性として期待されます。

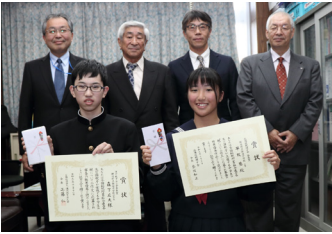
ま ち の 話

作文コンテスト入賞

中学生が笑顔の受賞

11月12日、「税についての作文」において、道税理士会会長賞を受賞した早坂葵さん（2年）と浦河地方法人会会長賞を受賞した森下広大さん（2年）の2名に対し、浦河税務署署長より表彰状が贈られました。

また、11月25日には、「第39回全国中学校人権作文コンテスト札幌地方大会」において、札幌地方大会奨励賞を受賞した橋本利美さん（3年）、日高地区大会支局長賞を受賞した森永梨仰さん（3年）、日高地区大会奨励賞を受賞した増谷和哉さん（3年）の3名に対し、札幌法務局日高支局長より表彰状が贈られました。



より一層の長寿を願ひ

おうるの郷で白寿のお祝い



11月28日、おうるの郷で、今年99歳を迎える、山形県生まれの大道寺恭子さんに町社会福祉協議会の鎌田盛行会長より祝状と記念品が贈られました。

この日は、家族や友人などたくさんの方々が駆け付け白寿を祝い、大道寺さんは「私のために来ていただいた感謝申し上げます」としっかりと口調で感謝の言葉を述べられました。

災害時における石油類燃料の

供給等に関する協定締結式



12月3日、役場会議室で、町と日高地方石油業協同組合新冠部会（伊藤健一部会長）が災害時における石油類燃料の供給等に関する協定を結びました。

この協定締結により、町の施設などへの燃料供給体制が明確になり、町と供給業者との災害時における連携強化が図られることとなりました。

社会福祉事業功労者表彰及び

身体障害者自立更生者表彰



12月4日、役場会議室で『令和元年度北海道日高振興局長表彰(社会福祉関係)伝達式』が行われ、当町から2名の方が受賞されました。

町社会福祉協議会役員を永きにわたり務められた佐藤千尋さんと、障害を克服し町身体障害者福祉協会の運営に尽力された蔭恵美子さんに対し、日高振興局の田名瀬くらし子育て担当部長から表彰状が伝達されました。

びつくり箱による

毎年恒例『冬のお楽しみ会』



12月7日、レ・コード館で、読み聞かせの会びつくり箱主催による『冬のお楽しみ会』が開かれ、親子連れ約90名が来場しました。

この日は、びつくり箱の小中学生メンバー6名による大型手作り紙芝居の読み聞かせなどが行われた他、暗闇で光るブラック大型紙芝居など、数々の工夫を凝らした演出に、参加者からは歓声が上ががり、大成功に終了しました。

その2

まちの話題

あれこれ

1万2千個のLED 美しく灯すイルミネーション

11月30日、レ・コード館で、町青年団体連絡会議主催による『イルミネーションフェスタ2019』が今年も開かれ、もちつき体験やもちまき、パンまき大会など、多数の催し物で訪れた人々を楽しませました。

中でもメインイベントとなるイルミネーション点灯式では、カウントダウンの放送が流れ、参加者全員で「メリークリスマス！」と声をあげ、光のトンネルに幻想的な明かりを灯しました。



ウインブライト号

香港GI春秋連覇の快挙!!



12月8日、香港シャティン競馬場で行われたGI香港C(芝2000m)で、字西泊津の尙コスモヴェューファーム生産のウインブライト号が、好位から迎えた最後の直線で、4頭が並ぶ激戦となり、世界の強豪馬の猛追を凌ぎ、見事優勝を果たしました。

春の香港GIクイーンエリザベス2世Cに続くビッグタイトルを獲得、春秋GI連覇の快挙を果たしました。

苦小牧信用金庫より寄附

恵寿荘の車椅子の購入に



12月9日、町の指定金融機関である苦小牧信用金庫より、町に対し、50万円の寄附がありました。

この日、町長室を訪れた小林一夫理事長は、「この寄附金を恵寿荘で暮らす方が快適に過ごせるよう、車椅子の購入に活用していただきたい。」と意向を伝え、鳴海町長に、目録を手渡ししました。

令和元年度

新冠町功労賞贈呈式



今年で50回目を迎える新冠町功労賞の贈呈式が、11月3日文化の日にレ・コード館町民ホールを会場に行われました。

今回受賞された方々は、永年にわたり自治会役員として地域の振興発展に多大の貢献された方、第58回空手道糸東会全国選手権大会において優勝されスポーツの振興発展に多大の貢献された方の2名です。

贈呈式では、鳴海町長の式辞の後、受賞者一人ひとりに町長から功労章や表彰盾が授与されました。

その後、新冠町議会議長荒木正光さんから祝辞、町内の青年を代表して新冠町青年団体連絡会議副議長長森藤裕也さんからお祝いの言葉が贈られました。

最後に受賞者を代表して山内真理子さんから謝辞があり、認定こども園ド・レ・ミのメロン組（年長組）の園児から受賞者へお祝いの花束が贈られ、閉式となりました。

受賞された方々は、次のとおりです。

生活文化功労賞

三國 壮次さん（字中央町）

永年にわたり自治会役員として地域の振興発展に多大の貢献をされました。

スポーツ功労賞

山内 真理子さん（字西泊津）

第58回空手道糸東会全国選手権大会において優勝されスポーツの振興発展に多大の貢献をされました。



認定こども園ド・レ・ミ園児から受賞者に対し花束の贈呈



受賞者を代表しあいさつを述べる山内 真理子さん

議 会

- 第4回定例会 -

12月10日に招集された第4回定例町議会は、12月13日、全日程を終えて閉会しました。
今定例会では、鳴海町長、山本教育長の行政報告のほか、令和元年度の補正予算などが審議されました。
町長と教育長の行政報告の概要についてお知らせします。



町長行政報告

1 JR日高線にかかる取組等について

9月24日の会議では、仮にバス転換となった場合の運行体系、利便性、JR北海道の支援策などをしっかりと検証しながら交通モードの判断を進めていくことがベターであるとの共通認識のもと、管内としてとりまとめた広域交通案に対する、JR北海道としての基本姿勢について、JR北海道の綿貫常務も出席された上で確認しています。

広域交通の路線案は、「長距離路線」、「中・短距離路線」があり、便利で効率的なダイヤ編成、路線結節場所の整備、苫小牧など都市部への速達性、利便性の向上などの交通体系と解決すべき課題について、JR北海道として後退することなく、前向きに取り組んでいくとの考え方が示されています。

また、住民のニーズに対応した利便性の高い、新たな広域交通体系づくりを急がなければならぬとのことから、3案の交通モード、「全線鉄道復旧」、「鉄道プラスバス」、「全線バス」の絞り込みについて、結論を導き出すための議論を進めました。

JR日高線の置かれている状況や早期な交通体系を図る上で、私を含め、全体として全線バスの意

見が多かったものの議論の中で一本化が図れなかったため、多数決を取り入れ全線バスという町長会議として一定の方針を出し、この方針を各町に持ち帰り、議会と調整を図ることとしました。

次に、11月12日の会議では、各町の議会での調整結果を踏まえ議論を重ねたところ、9月24日の会議と同様に全線バスが多かったものの、一貫して全線鉄道復旧を主張する町があり議論の中で一本化が進まず、早期に広域交通体系の構築を進めることが必要で、これ以上の先送りは避けるべきとの意見が多数を占めた中、最終的に多数決により方針を決定しました。

決定された方針は、「本日、日高町村会として、日高線沿線の代替となるバス路線について、今後、JR北海道と個別協議を正式に行うことを確認した。更に、日高町村会は、今後、支援内容などの協議を進め、JR北海道との最終的な合意に向け、取り組んでまいります。」としたものです。

JR北海道との主な協議事項は、広域地域交通の確保・充実を図るため、長距離路線及び中・短距離路線への支援や交通結節点の整備及び維持管理のほか、鉄道用地を活用して行う地域振興のための整備費用の一部補填などとなっています。

また、JR北海道との最終合意につきましても、令和2年3月を

目途とし協議を進めることを確認しており、協議が整った同月、覚書、廃止同意書に署名、その1年後に鉄道事業の廃止、新たな広域公共交通のスタートを想定しています。ただ、現実的にJR北海道との最終合意は、抱える課題も多いためスケジュール的に厳しい面もありますが、早期な広域公共交通の構築に向け、JR北海道との協議を鋭意進めていきます。



JR日高線について全線バス転換に向けて協議が進められます

2 丸森町被災地派遣について

10月12日から13日にかけて記録的な大雨による被害をもたらした台風19号において、総務省では、被災地である宮城県丸森町からの職員派遣支援要請を受け、大規模災害発生時に被災市町村へ応援職員を派遣する『被災市区町村応援職員確保システム』を活用し、北海道を支援団体として指定しました。

北海道では、被災直後の10月15日から現地入りし、各種情報収集、罹災証明書の発行、避難所の運営業務が行われ、その後、道内市町村に対し、被災証明書、罹災証明書の発行業務などを担う職員派遣要請依頼の呼びかけがあったことから、町は、1名の職員を派遣する決定をし、11月7日から12日までの間、現地活動を行うこととしていましたが、宮城県内における応援体制が整ったことから、北海道から派遣については中止する旨の連絡がありました。

しかし、連絡が入ったのが出発前日であったことから、現地でのボランティア活動とボランティアセンターの視察を兼ねて日数を短縮し、派遣しました。

丸森町では、今回の台風19号で総雨量600ミリを超え、町内を横断する阿武隈川へと流れる支流の堤防決壊が数か所発生し、死者10名、行方不明者1名、負傷者2名の人的被害と全半壊家屋926戸、床上浸水516戸に及ぶなど甚大な被害を受けており、派遣職員からは、発災からひと月近く経過した中で、決壊した道路、倒壊家屋、泥まみれの家、うずたかく積み上げられた被災ゴミなど、惨憺たる状況を目の当たりにし、「復旧には相当な時間を要すると思われ」との報告を受けています。

一方、ボランティアセンターでの活動については、実際の運営に携わることができ、『被災住民からのニーズへの対応』、『ボランティアとして来訪される方々への対応』、『刻々と変化する状況の中の臨機応変で柔軟な対応』など、さまざまなことを学んできたようですが、何よりも『ボランティアとしてのマンパワーの重要性、必要性』を肌で感じていました。



積み上げられた被災ゴミ



決壊した道路

3 町有牧野におけるヨーネ病の発生と清浄化対策について

5年に一度の法定伝染病ヨーネ病の1斉検査が行われ、町有牧野で9月26日の検査の結果、第2牛舎で飼養していた7歳の繁殖牛1頭が抗体陽性牛であることが判明、その後のヨーネ病確定診断で10月2日にヨーネ病患者であることが確定し、同日付けで北海道知事の殺処分命令により、翌日に対象牛を殺処分しました。

法定伝染病のヨーネ病は、発症すると慢性の頑固な下痢を繰り返すし、完治することがなく、予防法も治療法も確立していない状況で、哺乳期にヨーネ菌に汚染させた乳や餌、水、牧草などを子牛が食べて感染し、6ヶ月から数年という長い潜伏期間を経て、持続性の下痢など栄養状態の悪化とともに、やがては死に至るとされています。

牛のヨーネ病は道内でも年間約500〜1000頭、日高管内でも今年だけでも約2百数十頭が発見されるなど、法定伝染病の中でも最も発生が多く、生産者に与える経済的な被害も甚大となっています。

本発生を受け、町有牧野の基地牛舎施設、全てが発生農場と指定され、防疫対象となり、町有牛は

対象牛と飼養されていた同居牛と、肥育牛以外の6ヶ月齢以上の繁殖牛や育成中の雌牛全頭が3年間の同居牛検査に該当し、今後、血液の抗体検査、糞便の培養検査などを3ヶ月後、6ヶ月後、1年後、2年後、3年後と繰り返し、全ての検査で陰性であれば、最短で3年で清浄化が認められ防疫対象から外れることになります。

ヨーネ病は法定伝染病であることから清浄化までの検査に係る費用や淘汰した患者の補償などについては北海道が負担することになります。発生牛舎には、外傷、疾病などで療養のため、夏期放牧預託のホルスタイン種7頭を収容していたことから、町有牛と同様、同居牛検査の対象とされ移動自粛制限に該当し、3ヶ月間隔で2回の検査が陰性でなければ預託農家への移動ができない状況とされています。

なお、町有牧野放牧地でお預かりしているホルスタイン種、黒毛和種については、発生農場である町有牛と飼養管理が隔離されているため、同居牛検査の対象外と判断されたので、11月11日までに、全頭退牧しています。

町としては、生産者の皆さまの牧野利用にできるだけ支障が無いよう、指導機関の北海道日高家畜

保健所や指導獣医師の指導を受け、清浄化や蔓延防止に努めていきます。

町有牧野の清浄化対策ですが、牛ヨーネ病防疫対策要領に基づく対処の他、独自検査などの衛生対策を講じていきます。

一つ目は、発生した牛舎をはじめ防疫対象の牛舎の石灰塗布を実施しています。

二つ目は、発生した汚染牛舎や牧区での作業する際に、作業員や獣医師について着替えと長靴の履き替えなどの徹底と、作業車両、トラクターなども専用化しています。

三つ目は、感染の多くは哺乳期にあたることから、出産後哺乳子牛を素早く母牛から隔離し、離乳期までの人工哺乳による飼養管理を行います。

四つ目は、飼養している6ヶ月以上の町有牛全頭の糞便伝子検査を3ヶ月毎に実施し、感染牛の把握に努め、感染牛の自主淘汰を行います。

次に、蔓延防止対策ですが、患者と同居したホルスタイン種7頭については、家畜保健所から防疫対象牛と指定され、感染源となれる可能性があることから、預託者の牧場に戻すことは、牧場での蔓延が危惧されるため、これらの

牛を全て町で買い取り食肉処分します。このうち、妊娠牛3頭については、出産後に淘汰し、子牛は30カ月育成し食肉処分する予定であり、買い取り価格については、南北海道市場の取引価格を参考に、農協、南北海道農業共済組合、指導獣医師により評価し、価格を提示し生産者の了承をいただいています。

次に、町有牧野の運営に関する方針ですが、夏期放牧預託事業は、生産者の希望もあり、これまで同様、次年度以降もお預かりすることとしています。

本年度、牛舎や哺乳ロボットを整備し、次年度から受け入れを予定していた哺乳牛預託事業は、国と協議した結果、遊休化させずに町有牛の全頭人工哺乳に活用し、清浄化対策の実証を行い、清浄化後、本来の町内生産者の哺乳預託に使用することで承認を受けています。

和牛センターは、町有牛が移動自主制限となつていことから清浄化を達成するまでは、素牛での販売をせずに和牛センター施設で肥育し、食肉販売するため、生産者からの受け入れ要望に充分に応えられない状況となり、ご不便をお掛けしますがご理解願います。

4 令和元年度一次産業の概況

農産部門					
品名	区分	単位	平成30年度	令和元年度	前年対比
水稲	収量	kg	473,130	519,060	45,930
	販売金額	円	109,180,050	121,665,700	12,485,650
	販売単価	円/kg	231	234	3
そ菜計	販売金額	円	971,753,959	915,487,286	△56,266,673
そ菜の内 ピーマン	収量	kg	1,733,337	1,984,174	250,837
	販売金額	円	868,548,726	840,582,977	△27,965,749
	販売単価	円/kg	501	424	△77
畜産部門					
品種別	区分	単位	平成30年度	令和元年度	前年対比
サラブレッド (北海道市場実績)	売却頭数	頭	284	330	46
	売却額	千円	1,539,540	1,995,874	456,334
	1頭当平均売却額	千円	5,421	6,048	627
	売却率	%	68.1	73.5	5.4
水産部門					
品名	区分	単位	平成30年度	令和元年度	前年対比
生産乳量・乳代	乳量	t	9,977	9,623	△354
	乳代	千円	916,613	898,409	△18,204
肉用牛関係 (黒毛和牛・交雑種)	売却頭数	頭	1,014	952	△62
	売却額	千円	850,470	801,589	△48,881
水産部門					
魚種	区分	単位	平成30年度	令和元年度	前年対比
秋さけ	数量	kg	282,664	280,712	△1,952
	金額	円	192,737,945	159,920,207	△32,817,738
	kg当単価	円/kg	682	570	△112
たこ	数量	kg	74,154	96,168	22,014
	金額	円	57,707,941	44,418,476	△13,289,465
	kg当単価	円/kg	778	462	△316
こんぶ	数量	kg	5,172	3,076	△2,096
	金額	円	6,790,933	4,651,445	△2,139,488
	kg当単価	円/kg	1,313	1,512	199



ピーマン選果場の様子



節婦漁港の様子

教育長行政報告

1 新冠町奨学金制度の見直しについて

新冠町奨学金制度は「能力があるにもかかわらず、経済的理由により修学困難な生徒に学資を貸し付けることを以って人材を育成すること」を目的に昭和42年から実施しています。

当町の場合、条例により貸付金の財源は、町費又は寄付金をもって充てることとしていますが、本年3月、本制度への有効活用を趣旨とし、2500万円の多額の指定寄付がありました。

今回の寄付行為に対し感謝と御礼を申し上げます。

寄付者からは、貸付額の増額に加え、当町への就職者、Uターン者に対する特典の拡充などの意向を受けていましたので、この間、制度全体の見直しを進めてきました。

検討にあたり、次年度から国が、給付型奨学金制度を創設しますので、その内容を確認し、寄付者の意向を尊重した上で、頂いた財源を長期間に渡り運用できることを意識しました。

また、創設時に給付型であった制度を、平成14年度に現貸付型制度に見直してきた経過などを確認

した上で、現行制度内容を拡充することを中心に、大きく2点の見直しを図ります。

1 点目は、貸付月額の上限額の見直しで、高校生、高等専門学校生については、現行の3万円から5万円に、大学生に対しては現行の5万円から6万円にそれぞれ増額改正です。

2 点目は、寄付者の意向が強くなりました地元新冠に帰町した者への特典に関する制度内容の改正で、現行制度では、卒業後すぐに当町で就職し、且つ貸付期間を超えて在住することで、返還額の2分の1が免除されますが、新たにUターン者全体を対象に加え、在学期間についても期間の短縮を図るとともに、在学期間終了以降の返還金は、全額免除される内容としています。

また、これらの改正にあわせ、返済基準額や家計基準額、更には連帯保証人に関する規定内容の緩和措置も講じ、将来を担う学生が広く対象者となり、かつ利用しやすい制度内容となるよう改正したいと考えています。

2 芸術・文化大会派遣事業について

教育委員会では、スポーツ活動において、予選を勝ち抜き、全道、全国大会に出場する個人、団体に

対し、平成28年度に基準を定め、体育協会と連携して、経費負担に対する支援を行っています。

去る9月22日に、町文化協会加盟団体に所属し、文化活動を行っている児童と指導者が、その活動において、予選を勝ち抜き、全国大会への出場を果たされました。

教育委員会では、前例のない快挙を受け、文化芸術活動におきましても、全道、全国大会に出場する個人・団体に対し、文化協会と連携した支援を行うことで、文化芸術活動の向上や、指導者育成などの支援強化を図るべきと判断し、新たにスポーツ活動と同様の基準を定めました。

なお、本基準は本年度の活動成果から適用させ助成支援することが適当と考え、対象者への支援を実施しています。

3 新冠町少年国内研修交流事業について

本年度の研修交流事業は、令和2年1月8日から11日の日程で、例年どおり研修先を沖縄県として行います。

残念ながら研修先である首里城が火災により焼失してしまいましたが、その跡地の研修訪問を含め、金武町でのホームステイと交流を盛り込んだ内容で準備を進めており、去る11月30日から参加者の事

前研修を開始しています。

また、本年度は、交流先であります金武町中川区子ども会の3年に1度の北海道研修の年で、令和2年2月23日から24日の日程で、引率を含め総勢26名の研修団の来町が決まっています。

毎年、当町の研修生が交流やホームステイでお世話になっていきますので、両町の子どもたちにとって有意義な交流の機会となるよう準備を進めたいと考えていますが、受け入れは、本年度の研修生と保護者を中心とした実行委員会により、夕食をとりながらの交流を計画し、かかる経費は、本定例会に補正予算を計上しています。



昨年度の少年国内研修の様子

役場からのお知らせ

— Niikappu Town Office Information —

その1

年末年始の公共施設などの休業日のお知らせ

公共施設等

役場窓口・国民健康保険
診療所・子ども発達支援
センターあおぞら・小動
物の火葬業務・ゴミ収集
運搬業務

12月31日～1月5日

新冠町コミュニティバス
メロディー号・デイサー
ビスセンター

12月31日～1月3日

レ・コード館・町民セン
ター・青年の家・子育て
支援センター

12月30日～1月5日

町民スポーツセンター・節
婦体育館

12月30日～1月6日

新冠老人憩の家

12月28日～1月5日

節婦老人憩の家

12月29日～1月5日

郷土資料館

12月29日～1月6日

町道の除雪が必要な時

役場へご連絡ください。
警備員が常駐し、担当者
及び除雪委託業者へ連絡
をとり対応致します。



道の駅売店

12月30日～1月3日

ホロシリ乗馬クラブ

12月26日～1月7日

新冠温泉

通常営業（無休）

金融機関

新冠郵便局

窓口 12月31日～1月5日

ATMは時間を変更して営業

苫小牧信用金庫新冠支店

窓口・ATM

12月31日～1月5日

新冠町農業協同組合

窓口（貯金）

12月31日～1月5日

窓口（共済）・ATM

12月31日～1月3日

ひだか漁協新冠支所

窓口・ATM

12月28日15時～1月5日

ガソリンスタンド

伊藤商会（新冠・新和）

12月31日12時～1月4日

岩倉商事（新冠営業所）

12月31日～1月2日

中山石油（新冠）

12月31日～1月5日

JA新冠スタンド

12月31日13時～1月3日

横山運輸（新冠）

12月31日14時～1月3日

※年末年始は、営業日であつても営業時間を短縮している場合があります。

詳細については、直接店舗にお問い合わせください。

町道の冬期間通行止めのお知らせ

次の町道につきましては、冬期間の通行に支障が考えられることから、通行止めいたしますので、ご迷惑などをおかけしますが、ご協力願います。

・通行止めの路線

- ①岩清水アブカシャンベ線（泉、大森宅～アブカシャンベ橋）
- ②大富東泊津線（大富、宮下宅～東泊津、赤坂宅の間）
- ③大狩部町田金井線（大狩部、渋谷宅～節婦、川島宅の間）
- ④里平新和線1号支線

・通行止めの期間

降雪時から春先の通行安全を確認した日まで

・その他

農地での作業や狩猟などでバリケードを開けて通行した場合には、必ず元の状態に戻して下さい。

●問い合わせ先

建設水道課管理グループ ☎ 0146・47・2518

2020年農林業センサス

令和2年2月1日現在で、全国一斉に“農林業の国勢調査”といわれる「2020年農林業センサス」が実施されます。

この調査は、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される極めて大切な調査です。

令和元年12月中旬から農林業を営んでいる皆様のところへ調査員が訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いしますので、ご協力をお願いします。

●問い合わせ先

企画課まちづくりグループ広報統計係

☎ 0146・47・2498



～風しん抗体検査・予防接種はお済みですか？～

今般、風しん患者数が増加しています。国では今年度から3年間、風しん抗体検査・予防接種の無料化を開始しています。対象者は、下記の風しんに抗体がない可能性の高い世代の男性です。早めに抗体検査を受け、抗体が不十分な場合は必ず予防接種を受けましょう。

《対象者》

昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性

※段階的な対策として、令和元年度は昭和47年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性にクーポン券をお付けしています。お手元にクーポン券の無い方も、対象年齢であれば随時発行いたしますので、お問い合わせください。

《検査の受け方》

「風しん抗体検査・予防接種無料クーポン券」を持参して、全国の医療機関で受けられます。詳細はクーポン券同封の案内をご覧ください。

《料金》 無 料

～町の無料健診、お受け逃しなく！～

○特定健診・がん検診

《日 時》

2月7日(金)、8日(土) 6時30分～11時

《内 容》

①特定健診(健康診査) ②30代若年健診 ③胃・肺・大腸・前立腺がん検診 ④肝炎ウイルス・エキノコックス症検査 ⑤成人男性風しん抗体検査

○婦人科検診

《日 時》

2月23日(日) 8時30分～14時

《内 容》

①乳がん検診 ②子宮頸がん検診
※全日程、町保健センターにて実施します。
※詳細・申し込み方法については町政事務委託文書をご覧ください。

●問い合わせ先

保健福祉課保健福祉グループ健康推進係

☎ 0146・47・2113

健康カレンダー

(お問い合わせ先: 保健福祉課 ☎ 0146・47・2113)

月 日	時 間	事業名	場 所	
14日(火)	受付 13:10～	B C G 予防接種	保健センター	
15日(水)	13:00～16:30	フッ素塗布	保健センター	
16日(木)	10:00～12:00	からだリセット講座⑨	保健センター	
17日(金)	10:00～11:30	脳の元気アップ教室 (認知症予防教室)	泊津生活館	
	14:00～15:30		泉生活館	
	13:00～15:30	母親学級キレイ☆ママる～む	保健センター	
20日(月)	10:00～11:30	脳の元気アップ教室 (認知症予防教室)	保健センター	
	14:00～15:30		節婦生活館	
	13:30～15:30	認知症カフェ (えま茶)	えましあ	
22日(水)	10:00～12:00	お喜楽☆おたっしや塾⑫	節婦老人憩いの家	
24日(金)	10:00～11:30	脳の元気アップ教室 (認知症予防教室)	緑丘生活センター	
	14:00～15:30		おうるの郷	
27日(月)	10:00～11:30	脳の元気アップ教室 (認知症予防教室)	大富生活館	
	14:00～15:30		新和生活館	
28日(火)	受付 10:00～	4・7・12ヶ月児健康診査	保健センター	
	受付 13:00～	1歳6ヶ月・3歳児健康診査		
29日(水)	10:00～12:00	お喜楽☆おたっしや塾⑬	節婦老人憩いの家	
5日(水)	10:00～12:00	お喜楽☆おたっしや塾⑭	節婦老人憩いの家	
	13:30～15:00	離乳食教室	保健センター	
2月	受付時間 ①6:30～7:00 ②7:30～8:00 ③8:30～9:00 ④9:30～10:00 ⑤10:30～11:00	特定健診、若年健診 胃・肺・大腸がん検診 前立腺がん検診 肝炎ウイルス検査 エキノコックス症検査	保健センター	
	12日(水)	10:00～12:00		お喜楽☆おたっしや塾⑮
	13日(木)	13:00～16:30		フッ素塗布
	17日(月)	13:00～15:30		母親学級キレイ☆ママる～む
		13:30～15:30		認知症カフェ (えま茶)

ご寄附ありがとうございました。(敬称略)

●福祉事業に役立ててと

☆東京新冠会 (車椅子2台)

●老人ホーム「恵寿荘」に役立ててと

☆苫小牧信用金庫 (500,000円)

☆藤原 則行 (古布1袋)

☆木村 千鶴子
(食用菊4箱、日花豆3.5kg・カット布1袋)

☆鈴木 恵美子 (カット布1袋)

☆匿名 (古布1袋)

☆有)シンユウファーム (人参74.8kg)

☆芽呂女性部 (古布2袋)

☆節婦老人クラブ寿会女性部 (カット布7袋)

☆ボランティアグループあゆみ (カット布3袋)

☆ボランティアグループちよぼら (カット布6袋)

新冠町社会福祉協議会へ

●香典返しに代えて

☆原田 義則 (50,000円)

☆溝尾 万里 (30,000円)

☆川本 克令 (30,000円)

☆藤原 伸悟 (30,000円)

●福祉事業に役立ててと

☆小竹 淳子 (古布1箱)

☆日高地区郵便局長夫人会 (古布1袋)

☆ボランティアグループあゆみ
(ふれあいフェスタの売上5,000円)

古布の寄贈のお願い

古着や古シーツなど、使用しなくなったものがありましたら、直接、恵寿荘にお持ちください。

●問い合わせ先: 恵寿荘 ☎ 0146・47・2355

役場からのお知らせ

— Niikappu Town Office Information —

その2

多数のカップル誕生！あなたも婚活はじめませんか？

町では、苫小牧信用金庫と「地域結婚支援事業の連携に関する協定」を締結し、官民一体となって結婚を希望する方の婚活支援に取り組んでおり、その一環として、苫小牧信用金庫が運営する「LLB会結婚相談所」への入会を推進しています。

■とましんLLB会結婚相談所って？■

苫小牧信用金庫が運営する結婚相談所で、専任スタッフのサポートのもと、会員同士の「お見合い」による婚活事業を行っています。

【利用の流れ】

- ①申込書及びプロフィールを作成し、入会手続きを行います。
- ②苫小牧信用金庫本店には専用フロアが用意されており、専任のスタッフによるマッチングサービスが受けられます。
- ③異性のプロフィールを閲覧の上、双方が合意すれば実際にお見合いができます。

【申込方法】

- ・LLB会事務局へ申込
- ・郵送による申込
- ・インターネットからの仮申込
- ・QRコードからの仮申込

※申込書は産業課窓口でも配布しています。お気軽にご相談ください。



【登録料】

入会時に預かり金として10,000円が必要となりますが、退会時に返金されますので、実質的な負担額は無料となります。

【活動実績】

- ・会員数 男性：140名／女性：129名
 - ・お見合い件数 590件
 - ・婚約／結婚数 50組
- ※この1年間で、お見合い件数が90組、婚約／結婚が7組増えています。

●問い合わせ先

産業課産業グループ農産係

☎ 0146・47・2183 (直通)

とましんLLB会結婚相談所事務局

☎ 0144・56・5026 (直通)

農業者の皆様へ「農業者年金加入」のご案内

農業者年金は自分が積み立てた年金保険料とその運用実績で受け取る年金額が決まる「積立方式」です。

このため少子高齢化時代でも加入者や受給者の人数に左右されず、税制面での優遇措置など、農業者だけが利用できるメリットの多い安心な制度となっています。

【加入要件】

- ①国民年金第1号被保険者であること。
(農業者年金加入後「付加年金」の加入も必要です。)
- ②年間60日以上農業に従事すること。
- ③年齢が60歳未満であること。

【メリット】

- ①積立する保険料の金額は自分で設定でき、いつでも変更することが可能です。
- ②納めた保険料は、社会保険料控除の対象となり、節税の効果もあります。
- ③認定農業者であることなど一定の要件を満たす場合には保険料の国庫補助があります。

●問い合わせ先

・新冠町農業委員会 ☎ 0146・47・2472

・新冠町農業協同組合 ☎ 0146・47・3111

子育て支援センターからのお知らせ

★チャイルドランド★

- ・期 日 令和2年1月9日(木) 9時～15時
- ・場 所 安平町安平山スキー場
- ・内 容 『自然体験“そりあそび”』
- ・申し込み期間
令和元年12月20日(金)～令和2年1月7日(火)
- ・定 員 10組

★おしゃべりルーム★

- ・期 日 ①令和2年1月23日(木) 10時～11時30分
②令和2年2月6日(木) 10時～11時30分
- ・内 容 ①『親子で節分制作』
②『手形粘土』
- ・申し込み期間
①令和2年1月10日(金)～1月21日(火)
②令和2年1月24日(金)～2月4日(火)
- ・定 員 10組(①・②)
- 問い合わせ先：子育て支援センター ☎0146・47・4525

国保診療所からのお知らせ

すでにインフルエンザの流行期になっておりますので、感染力のとても強いノロウィルスを含めた診療所施設内における感染拡大防止のため、下記のとおりマスクの着用にご理解ご協力願います。

- 外来患者さん・ワクチン接種者など
みなさんマスクを着用の上、来所して下さい。
- 入院患者さんへお見舞いに来られる方
マスクを着用されていない方は面会をお断りさせていただきます。
- 注意事項
マスクは各自でご用意下さい。
※売店はありません。
- 問い合わせ先
国保診療所 ☎0146・47・2411

確定申告が始まります！（3月16日まで）

今年も「所得税及び町民税・道民税」の確定申告を行います。確定申告は、1年間の所得を算出し、税額を計算するものです。

- 今年度の申告日程は、次のとおりです。
- 問い合わせ先
- 税務課税務グループ賦課係 ☎0146・47・2115

給与者還付申告・年金者申告日程表

期 日	曜 日	対象地区	会 場	受付時間
1月28日・29日	火・水	本町・中央町	役場 101 会議室	9時～16時
30日・31日	木・金	北星町		
2月3日	月	東町		
4日・5日	火・水	新冠沢地区(西泊津～泉)		
6日・7日	木・金	西新冠沢地区(大狩部～里平)		
10日	月	節婦町		

町内移動申告日程表

期 日	曜 日	対象地区	会 場	受付時間	
2月12日	水	美宇・新和・太陽・里平	新和生活館	9時30分～13時	
13日	木	東川・共栄	東川生活センター		
14日	金	新栄・泉・若園	新栄生活センター		
17日	月	朝日・緑丘・古岸	緑丘生活センター	9時30分～15時	
18日	火	節婦町(第1区～第4区)	節婦生活館		
19日	水	節婦町(第5区～第7区) 大狩部		9時30分～13時	
20日	木	大富・万世・明和	万世生活センター	9時30分～13時	
21日	金	本町	本町多目的交流センター	9時30分～15時	
25日	火	北星町	役場 101 会議室	9時～16時	
26日	水	中央町			
27日	木	東町			
28日	金	東泊津・西泊津・高江			
3月2日～13日	月～金	会場に来られなかった方			9時～19時
16日	月				9時～16時

※休日申告の受付 平日に来庁することが困難な方を対象に、3月8日(日)の9時から16時まで休日申告の受付を行います。会場は役場 101 会議室です。

役場からのお知らせ

— Niikappu Town Office Information —

その3

町民生活課からのお知らせ

～チャイルドシート購入費用の助成～

町では、乳幼児の安全を確保するため、チャイルドシート及びジュニアシートの購入費用の助成を行っています。

○助成額

- ・チャイルドシート 購入費用の2分の1 (上限 15,000 円)
- ・ジュニアシート 購入費用の2分の1 (上限 5,000 円)

○必要書類

①申請書 ②領収証 (レシートなど) ③製品名・製品番号などを確認できる書類 (保証書など) ④預金通帳 ⑤印鑑

○その他

お孫さんの帰省などのために、短期的貸与も行っていきます。

～どさんこ・子育て特典カードの有効期限～

北海道では、妊娠・出産、子育てを支える環境づくりを推進するため、事業者と行政の協働により、妊娠中の方や小学生までの子どもがいる世帯に買物などの際に商品の割引特典サービスを提供し、子育て世帯を応援しています。

現在、発行済のカードに、有効期限が「平成32年3月末」と記載されていますが、期限が過ぎた後もそのままご利用が可能です。

なお、新たに交付を希望される方は、下記の交付場所でお受取下さい。

○対象世帯

新冠町在住の妊娠中の方、小学生までの子どもがいる世帯

○使用方法

買い物や施設などを利用する際に特典カードを提示することで、さまざまなサービスが受けられます。

○使用店舗等

道内外の各地で利用が可能です。詳しくは、北海道ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kms/ikuji/dosanko.html>

○交付場所 町民生活課2番窓口

※母子手帳やお子さんの健康保険証などをお持ち下さい。

～リチウムイオン電池の分別のお願い～

リチウムイオン電池は、破損や変形により発熱や発火する危険性があり、全国的に火災が発生しています。

主に小型家電で排出される、スマートフォン、デジタルカメラ、モバイルバッテリー、加熱式タバコ、コードレス掃除機、ノートパソコンなどに内蔵されています。

これらの製品を排出する場合は、必ず内蔵バッテリーを取り外し、バッテリーは別途家電販売店などへ引渡して下さい。また、小型家電回収ボックスの中に対象品以外のもの「乾電池、CD、DVD、小型TV」が入っていることがあります。これらの投入は絶対にやめて下さい。

～不法投棄禁止について～

ごみの不法投棄は犯罪です。5年以下の懲役、若しくは1千万円以下の罰金又は併科が科せられます。さらに、法人などの場合は、1億円以下の罰金が科されます。たとえ所有地であっても不法投棄となります。

町で定められたごみの分別により適切に排出しましょう。

～資源ごみ、粗大ごみの無断持去りについて～

資源ごみの持去りが町内で数件確認されています。また、粗大ごみについても、排出者から収集前に無くなっているとの問合せがあります。

排出者から不信に思われる前に、必ず一言断りを入れるなどの最低限の配慮をして下さい。

場合によっては、窃盗となる場合がありますので注意して下さい。

～野外焼却 (野焼き) 禁止について～

廃棄物の野外焼却は、「例外」を除き原則、廃棄物の処理および清掃に関する法律で禁止されています。

違反者は5年以下の懲役もしくは1千万円以下の罰金又は両方が科せられます。さらに法人は両罪規定 (違反した従業員とともに法人も罰する規定) で1億円以下の罰金が科せられますので絶対やめましょう。

例外として農家の火入れ (枯草焼き、稲わら焼き) などの野焼きは認められております。火入れの申し込みは、役場産業課への事前の届け出が必要です。

●問い合わせ：町民生活課町民生活グループ ☎ 0146・47・2112

JAにいかっぷから 町民の皆様へのお知らせ

JAにいかっぷの業務運営につきまして、日頃より格別のお引き立ていただきありがとうございます。

現在、当JAでは各種事業（管理・信用・共済・購買・販売・営農指導等）を展開しておりますが、この度、その中の信用事業（貯金・貸出金等）についてJA北海道信連へ譲渡し、令和2年1月14日（火）からJA北海道信連の代理店として営業することとなりましたので、今後とも引き続きご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ先

JAにいかっぷ 貯金共済課（令和2年1月10日まで）

貯 金 課（令和2年1月14日以降）

TEL：（代表）0146-47-3111

【お問い合わせ時間／平日9時～15時】

お知らせコーナー

静内駐屯地からのお知らせ

自衛官募集の案内

- 第6回自衛官候補生の募集
 - ・資格 18歳～33歳未満の男女
 - ・受付 1月20日まで
 - ・試験 1月24日・25日の内1日
 - 第7回自衛官候補生の募集
 - ・資格 18歳～33歳未満の男女
 - ・受付 1月21日～2月14日
 - ・試験 2月21日・22日の内1日
 - 高等工科学校(男子)
 - ・資格 中学校卒業(見込) 17歳未満
 - ・受付 1月6日まで
 - ・試験 1月18日
- 自衛隊札幌地方協力本部静内分駐所
☎0146・44・2855

確定申告会場開設 期間などのお知らせ

浦河税務署では、次のとおり確定申告会場を開設します。申告書の作成には時間がかかりますので、なるべくお早めにお越しください。なお、会場の混雑状況により、

受付を早めに締め切ることがあります。

- ・開設期間 2月17日～3月16日
- ・受付時間 午前9時～午後4時(平日) 申告会場

浦河税務署
(浦河町大通5丁目86の4)

2月14日以前は、確定申告会場を開設しておりません。確定申告のご相談は、申告会場を開設する2月17日以降にお越しください。また、申告に関するご質問や必要な書類のご確認などは、お電話でも問い合わせることができます。

- お問い合わせ先
浦河税務署
☎0146・22・4131

新冠川上流ダムからの 放流時のお知らせ

ほくでんは、新冠川上流の岩清水ダムから河川に放流する場合、川の中や近くにいる人に対し、スピーカーから「上流ダムからの放流開始と安全な場所への移動」についてお知らせ

します。ダム放流のお知らせを聞いたときは、直ちに安全な場所にお移り願います。

また、岩清水発電所の出力の変更に伴い、発電に使う河川水の量を増減させることがあります。それに伴い河川の水位も増減しますので、川の中や川の近くに行かれる際はご注意ください。

- お問い合わせ先
ほくでん静内水力センター土木課
☎0146・42・0429

自動車事故対策機構 からのお知らせ

○介護料支給のご案内

自動車(バイク含む)事故による重度後遺障害(脳損・脊損)により介護を要する方へ、後遺障害の程度などに応じて月額35,400円～209,430円支給します。

○交通遺児等育成資金貸付のご案内

自動車(バイク含む)事故により死亡または重度後遺障害(脳損・脊損)を負われた方の義務教育終了前の子弟に対し、月々一定額の育成資金を無利子で貸付けします。

○交通遺児等友の会入会のご案内

自動車(バイク含む)事故により死亡または重度後遺障害(脳損・脊損)を負われた方の義務教育終了前の子弟のいる家庭に対し、交流会やレクリエーションを開催してまいります。

- お問い合わせ先
自動車事故対策機構札幌主管支所
☎011・218・8155

国の教育ローンのご案内

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校、大学等に入学・在学するお子さまをお持ちのご家庭を対象とした公的な融資制度です。

- ご融資額 お子さま1人につき350万円以内
- 金利 年1.66%
- ※母子家庭の方などは年1.26% (令和元年11月1日現在)
- ご返済期間 15年以内
- HP 「国の教育ローン」で検索
- お問い合わせ先
教育ローンコールセンター
☎03・5321・8656

すべての相談の相談料が
あなたの
悩みに
**無料に
なりました。**
コタエを出します

相談予約ダイヤル **0146-42-8373**
平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)

札幌弁護士会 ひだか弁護士相談センター

〈新年の御挨拶〉
日頃より当法人の運営に際しましては
特段の御理解と御協力を賜りまして
ありがとうございます。
本年は皆様方にとりまして幸多き年で
あります様念じ上げます。

令和2年 元旦
社会福祉法人 新冠ほくと園
理事長 前山 佳弘
他 役員一同

あなたの町のカー & ライフサポーター!!

BRIDGESTONE カーケア&タイヤショップ
SUZUKI
ARENA スズキアリーナ新冠
新冠郡新冠町中央町5-28 TEL. (47)-2820

ココロも満タンに
コスモ石油
新和SS (47)-5011 新冠SS (47)-3830

株式会社 伊藤商会

「借金・金融一般相談会」開催のお知らせ

北海道財務局の専門の相談員が「借金の悩み」「金融問題」を親身になってお聴きし、あなたに合った解決方法を提案します。ぜひお気軽にご利用下さい。予約は不要です。

・日時 1月21日(火)

午前9時～11時半

・場所 日高振興局2階

201号会議室

●お問い合わせ先

北海道財務局相談員直通

☎011・807・5144

暴風雪への備えてきていますか？

「暴風雪」とは、雪を伴って強い風が吹くことを指し、発達した低気圧が北海道付近を通過する

る時や冬の気圧配置で季節風が強まる時に発生することが多くなります。

暴風雪による災害では、猛ぶきによる視界不良や吹き溜まりでの車の立ち往生、車内での一酸化炭素中毒、低体温症、飛散物等によるけが、停電などのおそれがあります。

北海道では、暴風雪による災害が繰り返し起きており、時には人命を奪うほどの災害となることがあります。2013年(平成25年)3月の暴風雪では、網走・根室地方で猛ぶきとなり、9名の犠牲者が出るほどの大きな災害となりました。

胆振・日高地方では、平均風速が概ね18又は20m/sを超えて雪を伴う場合(市町により基準は異なります)、「暴風雪警報」を発表して警戒を呼びかけます。最新の気象情報や雪の状況を、

テレビ・ラジオやインターネットなどにより確認し、暴風雪が予想されているときは、外出は控えましょう。

●お問い合わせ先

室蘭地方気象台

☎0143・22・4249

日常から暴風雪に備える

★家中で安全に過ごすために

- 気象情報に注意して、暴風雪が予想されているときは外出を避けましょう。
- 停電に備えて、懐中電灯、携帯ラジオ、防寒具、ポータブルストーブや灯油、非常食、飲料水などを準備しておきましょう。
- FF式暖房機等を使用している場合は、給排気口付近が雪でふさがれないよう注意しましょう。



★止むを得ず車で外出するときは

- 天気の急変などにより車が立ち往生することを想定して、防寒着、長靴、スコップ、けん引ロープなどを車に用意するとともに、十分に燃料があることを確認しましょう。



札幌弁護士会 ひだか弁護士相談センター

弁護士相談センター開設日をご案内いたします。

利用を希望される方は、必ず、事前に予約をお願いします。

●センター開設日

1月6日(月)	8日(水)
15日(水)	20日(月)
22日(水)	27日(月)
29日(水)	
2月3日(月)	5日(水)
10日(月)	12日(水)
17日(月)	19日(水)
26日(水)	

●相談時間 13時30分～16時

●予約受付 10時～16時(平日)

●ご予約・お問い合わせ先
ひだか弁護士相談センター
☎0146・42・8373

学校閉庁日のお知らせ

学校閉庁日は、教職員の心身のリフレッシュと休暇取得促進を図ることを目的とした取り組みです。

閉庁期間中、各学校は職員が不在となりますので、緊急時は教育委員会管理課にご連絡をお願いします。

○学校閉庁期間

令和元年12月28日(土)～

令和2年1月5日(日)の9日間

●緊急連絡・問い合わせ先
管理課管理グループ

☎0146・47・2547

パブリックコメントの実施

「新冠町健康増進・食育推進計画」を策定するため、パブリックコメントを実施し、町民の皆さまからのご意見を募集します。

○募集期間

1月7日(火)～1月31日(金)まで

○閲覧・提出方法

町ホームページに掲載する他、保健福祉課の窓口でも閲覧できます。電話やFAX、郵送などでご提出ください。

※詳細については、下記までお問い合わせ下さい。

●問い合わせ先

保健福祉課保健福祉グループ

☎0146・47・2113

FAX 0146・47・2496

スライダルフラワー・スタンド花・アレンジメント

フラワーつつみ

TEL 0146-47-4878

FAX 0146-47-4879

新冠町字東町19-18

アレンジ教室開催中!

ひだか総合法律事務所

(旧ひだかひまわり
基金法律事務所)

弁護士 原 英士 (札幌弁護士会所属) / 原 万里子 (札幌弁護士会所属)

- * 借金・クレジットの返済 * 多重債務 * 交通事故 * 離婚
- * 相続・遺言 * 家賃滞納・不動産 * 悪徳商法 など

借金・交通事故・相続については、初回相談無料です。☎(0146)43-1206

日高郡新ひだか町静内御幸町3-1-78 2階 (静内エクリプスホテル向かい)

OA・文具・家具・カーテン

株式会社

リバティ はしもと

Liberty Hashimoto

TEL(45)-7021 FAX(45)-7022

新冠町字北星町2-61(役場の目の前)

みんなの広場

ぼくとわたしの



新冠小学校6年生です



わたしは、ケーキやさんになりたいです。理由は、ケーキが好きなので自分で作りたいと思ったからです。

猫宮 希実



私の夢は、パティシエールになることです。理由は、スイーツが好きで、作るのも、好きだからです。

平間 かおり



ぼくの将来の夢は建築士になることです。理由は、自分が想像する家を大工さんに作ってもらうのが夢だからです。

松尾 将睦



私の将来の夢はディズニーのキャストさんか美容師になることです。そのために英語をがんばります。

松原 六花



私の将来の夢は、美容師になることです。理由は、髪をいじることが好きだからです。

丸本 愛乃香

● 解説
ひざ(ニー)を高く(ハイ)上げながら跳びます。ヒールタッチやトータッチと同じリズムで、ハイニーをします。同じ足をつけて上げたり、交互に上げたりしてリズムカルに跳んでみましょう。



縄跳びトリック(技)の紹介
『ハイニー』 ⑬



夜間開館のお知らせ

毎週水曜日は、夜間開館日です。
夜8時まで開館しています。

今月の一冊



土に贖う

河崎 秋子著／集英社

全く無くなるわけではない。
形を変えて、また生きられる。
養蚕、ミンクの養殖、ハッカ
栽培など、北海道で一度は栄
えるも衰退した産業に携わる
人間たちを峻烈に描いた短編
集。

アニマル号 (移動図書館車) 運行日程

1月10日	15:40～15:55	町民センター前 (児童館)
	16:00～16:30	認定こども園ド・レ・ミ
16日	10:30～11:00	おうらの郷
22日	12:45～13:10	新冠中学校
23日	10:10～10:30	朝日小学校
	11:00～11:15	太陽郵便局
31日	12:50～13:20	認定こども園ド・レ・ミ
	15:05～15:35	新冠小学校
	15:40～15:55	町民センター前 (児童館)
2月6日	10:10～10:30	朝日小学校
7日	12:50～13:20	認定こども園ド・レ・ミ
	15:05～15:35	新冠小学校
	15:40～15:55	町民センター前 (児童館)
13日	10:30～11:00	おうらの郷

新着ガイド

ざんねんな手相	卯野 たまご
絶望しないための貧困学	大西 連
余命3年社長の夢	小澤 輝真
にっぽんのスズメと野鳥仲間	中野 さとる
「空腹」こそ最強のクスリ	青木 厚
布を裂いて編むアクセサリ	柳田 恵
ウマの動物学	近藤 誠司
ソフトシンセ音作り大全	内藤 朗
氷獄	海堂 尊
絶声	下村 敦史
カエルの小指	道尾 秀介
どうしても生きてる	朝井 リョウ
祝祭と予感	恩田 陸
人間	又吉 直樹
龍の袖	藤原 緋沙子
ガムシャラ人間の心得	佐藤 愛子

☆イベントカレンダー

- 1月22日(水) 10:30～あかちゃん絵本の読み聞かせ
- 1月25日(土) 13:30～びっくり箱のおはなし会
- ・主催 読み聞かせの会「びっくり箱」
- ・場所 レ・コード館図書プラザおはなしのへや

☆年末年始の休館のお知らせ

休館中、本の返却はレ・コード館正面入り口横の返却ポストをご利用ください。

破損の恐れがあるCD・DVD、ディスク付き図書、大型図鑑などは休み明けにカウンターへご返却をお願いいたします。新年は1月7日(火)から通常通り開館です。

【休館期間】

令和元年12月30日(月)～令和2年1月6日(月)

☆新冠小学校 3年生

山口桃杷さん 読書記録10冊達成!!

山口桃杷さんは読書記録を使い始めてから300冊の本を読破しました。

読書記録5冊達成で「まなボード」に紹介されてからあっという間の10冊達成にとってもびっくりしています。これからも読書を楽しみながら続けてくださいね。

図書プラザでは、読書記録5冊を達成したら『まなボード』、読書記録10冊目以降は10冊終了ごとに『広報にいかっぷ』で発表も行っています。



山口桃杷さん

●問い合わせ先 レ・コード館図書プラザ ☎0146・45・7777

新冠町 あんなこと こんなこと

7月

6日 少年の主張日高地区大会が行われ、新冠中学校3年生の矢野なずなさんが最優秀賞を受賞。

20日 鳴海町長自らバスガイドを務め、町内の観光スポットなどを巡るバスツアーが行われる。

8月

2日 町青年団体連絡会議が北海道の伝統行事『ろうそくだせ2019』を実施。

10日 『いっかつぶふるさと盆踊り2019』が行われ、約500名の帰郷者や子どもたちで賑わう。

9月

10日 『救急の日記念事業』が行われ、消防署職員による救急救命体験や札幌医大齋藤豪教授による「産婦人科救急とその処置」と題した講演などを実施。

22日 NHKラジオ『真打ち競演』の公開録音が行われる。

29日 レ・コード館で新冠町文化協会創立50周年記念・第43回日高管内道民芸術祭『アロハフェスティバル』が行われる。

10月

5日 新冠ほくと園が『地域共生社会福祉によるまちづくりセミナー』を開催し、農福連携についての知識を深める。

12日 字東川の国有林で『バットの森づくり植樹祭』が開かれ、約100名で500本の苗木を植える。

11月

2日 字高江(有)隆栄牧場生産の『フィアースインパクト号』がオーストラリアG1・2連勝。

3日 令和元年度新冠町功労賞贈呈式では、永年にわたり町の発展、振興に寄与した2名が表彰を受ける。

11日 予防意識の高揚を目的に健康まつりが開かれ、チベット体操体験や食品ロス削減セミナー、講演会などが行われる。

12月

3日 町と日高地方石油業協同組合新冠部会が災害時における石油類燃料の供給等に関する協定を締結。

8日 字西泊津(有)コスモビューファーム生産の『ウインブライト号』が香港G1春秋連覇の快挙を果たす。



7月13・14日 第23回にいっかつぶふるさと祭り



8月4日 19年ぶり少年野球新冠大会優勝



8月25日 新冠中学校新人戦日高支部大会優勝



10月12日 豪州G1制覇『フィアースインパクト号』



12月21日 中山大障害『シグンマイケル号』優勝



1月13日 平成31年新冠町成人式



1月31日 新規就農する小野さんの激励会



3月3日 道新杯小学生雪合戦大会2連覇!!



4月28日 香港G1制覇『ウインブライト号』



6月8日 元日本代表によるバレーボール教室

2019

1月

- 1日 元旦恒例の隆盛みこし・判官太鼓で新年を祝う。
- 13日 平成30年度新冠町教育賞・教育奨励賞表彰式。

2月

- 9日 極寒の中、肉の日に合わせ『Nikappu 体寒ぽ〜くまつり2019』を開催。日高食肉センターの豚肉などを堪能。
- 12日 平成19年度より沿道に花の植栽やプランターの設置を実施するなど道路の環境美化に関する活動が評価され、新冠町中央自治会が北海道社会貢献賞を受賞。
- 15日 胆振東部地震の被災者支援を目的に『復興支援ゴスペルコンサート』がレ・コード館で開かる。

3月

- 7日 新冠中学校3年生の福田翔梧君と1年生の福田誠弥君が北海道中学校柔道大会準優勝の活躍により、日高管内教育実践表彰特別賞を受賞。
- 19日 新冠ライオンズクラブが無遅刻・無欠席で卒業した児童・生徒13名に対し、皆勤賞の賞状と記念品を授与。

4月

- 11日 新冠町商工会青年部が子どもたちのためにド・レ・ミの敷地に25匹の鯉のぼりを設置。

5月

- 10日 ケイセイマサキ建設株と新冠ほくと園が節婦地区の花壇整備やゴミ拾いなどで地域貢献。
- 16日 地域とともにある学校づくりを目指し、学校運営協議会が設置され、学校運営などの意見交換が行われる。
- 28日 字本町の今村裕さんが永年にわたり自治会長として尽力された功績により、北海道町内連合会功労者表彰を受賞。

6月

- 5日 第6次新冠町総合計画の策定を進めるため、豊かな新冠町を造る計画委員会が開かれる。
- 13日 新冠中学校が日高中体連陸上大会の学校別団体で開校以来初となる総合優勝を果たす。
- 25日 地域住民の生命や財産を守る消防活動に尽力された字節婦町の林健一さんが瑞宝双光章を受章。

新冠にまつわるお話しを集めた 新冠百話

第十九話

「三平汁について」(要約文)

北海道の郷土料理では、石狩鍋やジンギスカンなどがありますが、魚や野菜が入った「三平汁」もその一つにあげられます。今回は、新冠でも昔からよく食べていた三平汁について紹介いたします。

なぜ三平汁という名前がつけられたのかについては、諸説あります。○三平という漁夫の名前から ○斉藤三平の名前から ○三配汁からなまったもの ○アイヌ語のサンペ(心臓)から ○李三平の名前からこのように大きく五つの由来がありますが、よくわからないのが現状です。

三平汁に用いる魚種をみると、日本海沿岸ではニシンの地域、新冠地方のタラを主としてサケ・ニシン・イワシ・ホッケの地域、道東地方のサケ・イワシ・ホッケ・ニシンの地域と分かれていますが、歴史的には西海岸でのニシン漁地帯から生まれた料理といえます。

新冠における三平汁の中身については、次のような例があげられます。

○本町H宅の例く魚種はタラやコマイ、野菜は大根、人参、しいたけ、ごぼう、他にこんにゃくなど

○高江O宅の例く魚種はタラやサケ、野菜

は大根、人参、芋(いも)、長ねぎなど
○節婦町N宅の例く魚種はタラ(マダラ、スケソウタラ)やカジカ、野菜は大根、人参、芋、長ねぎなど

三平汁を食べる時に使う皿は、「三平皿」と一般的に呼ばれています。新冠町郷土資料館に展示している三平皿は古手のものではなく、昭和に入ってからのものでしょうか。実際に日高地方で明治時代と思われる古い三平皿については見かけたことがありません。おそらく、西海岸のように大量に使用することもなく、早くに失われてしまったのかもしれない。

現在は様々な食材や調味料が市販され、多様な料理が見られます。三平汁も言葉は知っていますが、食べたことのない子どもたちも増えつつあります。自然食の三平汁も家庭の味として作ってみるのはいかかでしょうか。



郷土資料館に展示している「三平皿」

「冬道での交通事故防止」

- 天候・路面状況に応じた運転を
- スピードダウンと慎重な運転を
- 「急」のつく運転操作は危険
- シートベルトの全席着用

静内警察署

火災・救急出動状況		() かつこ内は前年同期	
区分	火災件数	救急件数	
11月	0件(0件)	28件(23件)	
元年1~11月	4件(1件)	304件(282件)	
交通事故発生状況		() かつこ内は前年同期	
区分	発生件数	死者	傷者
11月	0件(0件)	0人(0人)	0人(0人)
元年1~11月	7件(4件)	0人(0人)	9人(5人)

人のうごき

(令和元年11月末現在)

人口	5,493人	(前月比 - 13人)
男	2,689人	(前月比 - 12人)
女	2,804人	(前月比 - 1人)
世帯	2,759世帯	(前月比 - 18世帯)